



平成24年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成23年12月21日

上場会社名 株式会社イオンファンタジー 上場取引所 東
 コード番号 4343 URL http://www.fantasy.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土谷 美津子
 問合せ先責任者 (役職名) 経営本部本部長 (氏名) 新田 悟 (TEL) 043 (212) 6203
 四半期報告書提出予定日 平成23年12月28日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年2月期第3四半期の業績 (平成23年2月21日～平成23年11月20日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年2月期第3四半期 | 31,445 | 1.5 | 2,618 | 83.4 | 2,621 | 96.3 | 1,224 | 114.7 |
| 23年2月期第3四半期 | 30,972 | △4.9 | 1,427 | △4.7 | 1,335 | △3.7 | 570 | △3.7 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 | |
|-------------|-----------------|----|----------------------------|----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 24年2月期第3四半期 | 67 | 56 | 67 | 41 |
| 23年2月期第3四半期 | 31 | 47 | 31 | 43 |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 24年2月期第3四半期 | 24,012 | 18,308 | 76.1 | 1,008 05 |
| 23年2月期 | 21,421 | 17,613 | 82.1 | 970 50 |

(参考) 自己資本 24年2月期第3四半期 18,275百万円 23年2月期 17,593百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|----------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年2月期 | — — | 0 00 | — — | 30 00 | 30 00 |
| 24年2月期 | — — | 0 00 | — — | | |
| 24年2月期 (予想) | | | | 30 00 | 30 00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成24年2月期の業績予想 (平成23年2月21日～平成24年2月20日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|----------------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 通期 | 42,800 | 1.3 | 3,600 | 34.2 | 3,600 | 38.4 | 1,600 | 27.3 | 88 25 | |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更： 有

② ①以外の変更： 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 24年2月期3Q | 18,175,688株 | 23年2月期 | 18,175,688株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年2月期3Q | 46,112株 | 23年2月期 | 47,051株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 24年2月期3Q | 18,129,323株 | 23年2月期3Q | 18,126,095株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 [添付資料] P. 3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|---|
| 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. その他の情報 | 3 |
| (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 3 |
| (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (第3四半期累計期間) | 6 |
| (第3四半期会計期間) | 7 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間は3月の大震災から始まるなど、極めて激動の事業年度となりましたが、当社は震災で被災した店舗の迅速な営業再開や当初からの重点政策を着実に推進してきました。具体的には、個別店舗ごとのお客さまの年齢層に対応した遊戯機械の品揃え改革や不振店舗対策の強化など、きめ細やかなマーチャンダイジングの推進とキッズ&トドラー対象部門の強化を進めました。それらに取り組むことでお客さまが身近に楽しんでいただける安全・安心な施設をめざしてまいりました。

その結果、震災後とりわけ5月度から著しい業績回復を果たし、11月度までの累計期間で、震災による約8億円の売上棄損を挽回することができました。中でも、今年度で累計60店舗に導入した幼児向け遊具コーナー「ファンタジースキッズガーデン」の11月度までの累計既存店売上伸び率は29.3%増となりました。また、国内最大シェアであるカードグループの当第3四半期会計期間の既存店売上伸び率が33.9%増になるなど、当社の強みであるキッズ&トドラー対象の部門が売上を牽引する結果となりました。

当第3四半期会計期間3ヶ月の業績については、売上高105億87百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益10億34百万円（同160.4%増）、経常利益10億41百万円（同163.8%増）、四半期純利益5億30百万円（同278.4%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高314億45百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益26億18百万円（同83.4%増）、経常利益26億21百万円（同96.3%増）、四半期純利益12億24百万円（同114.7%増）と、それぞれ大幅な増益となりました。

なお、海外事業は非連結であります。イオンファンタジー北京において11月に4号店の「幻想樂園 新洲店」が開店するとともに、12月末に広東省中山市に地元商業ディベロッパーが開発するショッピングセンターに5号店を開店いたします。

また、イオンファンタジーマレーシアにおいては、11月20日現在、17店のF C店舗はすべて直営店舗となり、当期の新店も含め、合計18店となりましたが、12月及び年明け早々に地元ショッピングセンターへの出店も含め2店舗開店いたします。

上記のように、両子会社とも計画通りの事業拡大で推移しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、前期末と比べて17億62百万円増加し122億57百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少（29億80百万円）と、売上預け金の増加（12億58百万円）、関係会社寄託金の増加（30億円）であります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、前期末と比べて8億28百万円増加し117億54百万円となりました。主な要因は、新規出店や活性化等の設備投資に伴う有形固定資産の取得（28億75百万円）や減価償却費の計上による減少（27億33百万円）、イオンファンタジーマレーシアへの出資（9億26百万円）による増加であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、前期末と比べて17億40百万円増加し55億4百万円となりました。主な要因は、新規出店や活性化投資等の設備投資により設備関係支払手形が5億4百万円増加したことあります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、前期末と比べて1億55百万円増加し1億99百万円となりました。主な要因は、資産除去債務を1億85百万円計上したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、前期末と比べて6億95百万円増加し183億8百万円となりました。主な要因は、配当金5億43百万円の支払いによる減少、また、四半期純利益12億24百万円を計上したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローの状況につきましては、当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、50億74百万円（前年同期比4億77百万円増）となりました。主な理由は、以下のとおり

りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、38億53百万円（前年同期比2億79百万円減）となりました。その主な内訳は、税引前四半期純利益23億95百万円及び減価償却費27億33百万円の計上や、売上預け金の増加額12億58百万円、法人税等の支払額12億69百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、62億91百万円（前年同期比19億45百万円増）となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出21億45百万円、関係会社株式（イオンファンタジーマレーシア）の取得と増資による支出9億26百万円、関係会社寄託金の純増額30億円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、5億43百万円となりました。その主な内訳は、配当金の支払5億43百万円であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

2011年12月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ12,572千円減少し、税引前四半期純利益は198,212千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は203,473千円であります。

なお、従来、店舗の閉鎖に伴い発生する原状回復費用については閉店損失引当金として計上しておりましたが、同会計基準の適用に伴い、第1四半期会計期間から資産除去債務として計上しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期会計期間末 (平成23年11月20日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年2月20日) |
|-------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,074,760 | 8,055,740 |
| 売掛金 | 2,906 | 3,234 |
| 売上預け金 | 2,330,824 | 1,072,023 |
| 商品 | 455,507 | 277,876 |
| 貯蔵品 | 336,299 | 383,767 |
| 関係会社寄託金 | 3,000,000 | — |
| その他 | 1,057,281 | 702,705 |
| 流動資産合計 | 12,257,579 | 10,495,348 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 846,344 | 886,506 |
| 遊戯機械(純額) | 4,961,428 | 4,930,785 |
| その他(純額) | 496,279 | 502,808 |
| 有形固定資産合計 | 6,304,052 | 6,320,100 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 972,699 | 1,144,352 |
| その他 | 14,683 | 24,196 |
| 無形固定資産合計 | 987,383 | 1,168,549 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び差入保証金 | 2,020,615 | 2,113,623 |
| その他 | 2,442,923 | 1,323,839 |
| 投資その他の資産合計 | 4,463,539 | 3,437,462 |
| 固定資産合計 | 11,754,975 | 10,926,111 |
| 資産合計 | 24,012,555 | 21,421,460 |

(株)イオンファンタジー(4343)平成24年2月期第3四半期決算短信

(単位：千円)

| | 当第3四半期会計期間末 (平成23年11月20日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年2月20日) |
|-------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,023,755 | 831,387 |
| 未払費用 | 1,515,868 | 1,081,561 |
| 未払法人税等 | 905,913 | 690,383 |
| 賞与引当金 | 325,799 | 151,541 |
| 役員業績報酬引当金 | 49,665 | 57,226 |
| 設備関係支払手形 | 994,458 | 490,075 |
| 閉店損失引当金 | 11,810 | — |
| 資産除去債務 | 10,025 | — |
| その他 | 667,699 | 462,154 |
| 流動負債合計 | 5,504,996 | 3,764,330 |
| 固定負債 | | |
| 資産除去債務 | 185,541 | — |
| その他 | 13,680 | 43,960 |
| 固定負債合計 | 199,221 | 43,960 |
| 負債合計 | 5,704,217 | 3,808,290 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,747,139 | 1,747,139 |
| 資本剰余金 | 1,717,378 | 1,718,312 |
| 利益剰余金 | 14,884,777 | 14,203,882 |
| 自己株式 | △73,852 | △75,439 |
| 株主資本合計 | 18,275,443 | 17,593,894 |
| 新株予約権 | 32,894 | 19,275 |
| 純資産合計 | 18,308,338 | 17,613,169 |
| 負債純資産合計 | 24,012,555 | 21,421,460 |

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自 平成22年2月21日 至 平成22年11月20日) | 当第3四半期累計期間 (自 平成23年2月21日 至 平成23年11月20日) |
|---------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 売上高 | 30,972,007 | 31,445,611 |
| 売上原価 | 27,727,045 | 27,022,982 |
| 売上総利益 | 3,244,962 | 4,422,629 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,817,350 | 1,803,852 |
| 営業利益 | 1,427,611 | 2,618,776 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,776 | 8,852 |
| 受取保険金 | 9,170 | 9,040 |
| 機械仕入割戻 | 12,442 | 6,099 |
| その他 | 18,692 | 11,300 |
| 営業外収益合計 | 42,081 | 35,293 |
| 営業外費用 | | |
| 減価償却費 | 34,487 | — |
| リース解約損 | — | 6,180 |
| 固定資産売却損 | 84,717 | 23,776 |
| その他 | 14,736 | 2,694 |
| 営業外費用合計 | 133,941 | 32,651 |
| 経常利益 | 1,335,752 | 2,621,419 |
| 特別利益 | | |
| 役員業績報酬引当金戻入額 | 451 | 13,658 |
| 受取保険金 | — | 100,000 |
| 受取和解金 | 58,420 | — |
| 特別利益合計 | 58,871 | 113,658 |
| 特別損失 | | |
| 店舗閉鎖損失 | 67,101 | 13,272 |
| 閉店損失引当金繰入額 | 21,916 | 11,810 |
| 減損損失 | — | 30,388 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 185,639 |
| 災害による損失 | — | 98,838 |
| 特別損失合計 | 89,017 | 339,948 |
| 税引前四半期純利益 | 1,305,606 | 2,395,128 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,111,708 | 1,503,315 |
| 法人税等調整額 | △376,528 | △332,940 |
| 法人税等合計 | 735,180 | 1,170,374 |
| 四半期純利益 | 570,425 | 1,224,754 |

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期会計期間 (自 平成22年8月21日 至 平成22年11月20日) | 当第3四半期会計期間 (自 平成23年8月21日 至 平成23年11月20日) |
|--------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 売上高 | 9,807,853 | 10,587,168 |
| 売上原価 | 8,817,967 | 8,942,907 |
| 売上総利益 | 989,886 | 1,644,260 |
| 販売費及び一般管理費 | 592,477 | 609,461 |
| 営業利益 | 397,408 | 1,034,799 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 838 | 4,830 |
| 受取保険金 | 3,015 | 3,550 |
| 機械仕入割戻 | 2,082 | 1,831 |
| その他 | 1,152 | 3,737 |
| 営業外収益合計 | 7,088 | 13,949 |
| 営業外費用 | | |
| 固定資産売却損 | 5,288 | 6,289 |
| その他 | 4,478 | 1,094 |
| 営業外費用合計 | 9,767 | 7,383 |
| 経常利益 | 394,730 | 1,041,364 |
| 特別損失 | | |
| 店舗閉鎖損失 | 10,779 | 457 |
| 閉店損失引当金繰入額 | 21,916 | 11,810 |
| 減損損失 | — | 11,566 |
| 災害による損失 | — | 368 |
| 特別損失合計 | 32,695 | 24,202 |
| 税引前四半期純利益 | 362,035 | 1,017,161 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 418,174 | 639,187 |
| 法人税等調整額 | △196,376 | △152,670 |
| 法人税等合計 | 221,798 | 486,516 |
| 四半期純利益 | 140,236 | 530,645 |

㈱イオンファンタジー(4343)平成24年2月期第3四半期決算短信

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自 平成22年2月21日 至 平成22年11月20日) | 当第3四半期累計期間 (自 平成23年2月21日 至 平成23年11月20日) |
|-------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 1,305,606 | 2,395,128 |
| 減価償却費 | 3,579,864 | 2,733,771 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 223,850 | 208,702 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 142,727 | 174,258 |
| 役員業績報酬引当金の増減額(△は減少) | 710 | △7,560 |
| 受取利息 | △1,776 | △8,852 |
| 受取保険金 | — | △100,000 |
| 減損損失 | — | 30,388 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 185,639 |
| 受取和解金 | △58,420 | — |
| 災害損失 | — | 98,838 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 573 | 328 |
| 売上預け金の増減額(△は増加) | △947,848 | △1,258,800 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △53,463 | △130,162 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 46,636 | 192,367 |
| その他 | 651,481 | 503,276 |
| 小計 | 4,889,941 | 5,017,324 |
| 利息の受取額 | 1,313 | 5,900 |
| 和解金等の受取額 | 125,727 | — |
| 保険金の受取額 | — | 100,000 |
| 法人税等の支払額 | △884,062 | △1,269,601 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,132,920 | 3,853,623 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,798,032 | △2,145,141 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 72,963 | 98,684 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △450 | △250 |
| 関係会社株式の取得による支出 | — | △926,862 |
| 関係会社出資金の払込による支出 | — | △350,000 |
| 長期前払費用の増加による支出 | △23,219 | △18,442 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △28,308 | △17,858 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 80,895 | 76,863 |
| 関係会社貸付けによる支出 | △150,000 | — |
| 関係会社寄託金の純増減額(△は増加) | △1,500,000 | △3,000,000 |
| その他 | — | △8,268 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,346,150 | △6,291,275 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | △192 | △176 |
| 配当金の支払額 | △543,194 | △543,152 |
| その他 | — | 1 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △543,387 | △543,327 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △756,618 | △2,980,979 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,353,552 | 8,055,740 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 4,596,934 | 5,074,760 |

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。